

12月3～9日は障がい者週間

# ともに生きる。

全ての人が障がいの有無にかかわらず、お互いに人格と個性を尊重し合えるまちへ。

誰もが生き生きと暮らせる社会をつくるためにできることは何か、考えてみませんか。

☎障がい福祉課 ☎(632) 2673

障がいのある人もない人も  
共に暮らせる社会へ

社会には、さまざまな人がいて、それぞれがいろいろな不便さや困ったことを抱えて暮らしています。しかし、自分以外の人の不便さには気付きにくいものです。お互いがどんなことで困っているのかを伝え合い気付くこと、そして困ったときにはお互いに助け合うことが必要です。

障がいのある人への  
理解を深めましょう

障がいのある人の中には、特性を生かして自分らしく働く人や、時には支援を必要としている人もいます。

障がい者週間では、さまざまな啓発イベントを開催します（下の記事参照）。

これらのイベントは、皆さんに広く障がいや障がいのある人への関心・理解を深めてもらい、障がいのある人があらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。

さまざまな交流を通して、障がいのある人への理解を深め、できることから始めてみませんか。

## 南図書館(雀宮町)で開催

### 手話つきおはなし会

- ▼日時 12月1日(日)①午後2時30分～3時②午後3時～3時30分。12月8日(日)③午後2時30分～3時④午後3時～3時30分。
- ▼内容 手話を交えた絵本の読み聞かせなど。
- ▼対象 ①③3歳以上の未就学児②④小学生。
- ▼定員 各先着30人程度。

☎南図書館 ☎(653) 7609

## 街頭啓発活動を実施

### 啓発チラシと障がい者支援施設の製品を配布

- ▼日時 12月8日(日)午前10時30分～正午。
- ▼会場 オリオン通り商店街(曲師町)、ベルモール、JR宇都宮駅、東武宇都宮駅(宮園町)。
- ▼その他 オリオン通り商店街では、盲導犬ふれあい体験・障がい疑似体験も行います。

### わく・わくアートコンクール in うつのみや2019 入賞作品巡回展

- ▼日時 12月6～8日、午前10時～午後4時。
- ▼会場 ベルモール(陽東6丁目)。
- ▼内容 障がい者が制作した芸術作品の展示。



\\心を込めて作られた製品がいっぱい!\\

# わく・わくショップU

特集①

刺し子を作る鈴木明日香さんに密着しました

## 店頭で商品が届くまで

❓ 刺し子とは 刺しゅうの一つで、布に糸で線を描くように縫ったもの。  
わく・わくショップUではヘアゴムやブローチに仕立てて販売しています。

糸の幅が均等になるように気を付けながら刺しています。  
とてもかわいいのでたくさんの人に付けてもらいたいです。

定規を使って、丁寧に線を引いていきます。



布に線を引きます

①

中学生から手芸を始めた鈴木さん。  
慣れた手付きで黙々と作業を進めていきます。



布に針を通します

②



ヘアゴムに仕上げます

③



商品が店頭で並びます

④



トモス カンパニー  
TOMOS company  
鈴木 明日香さん

\\いつもお店を利用しています\\

このバッグはもう10年ほど使っていますが、作りがよく、使いやすいので気に入っています。「一点もの」なのもいいですね。  
わく・わくショップUの商品は、とても丁寧で、作った人の気持ちが込められていると感じます。  
販売している皆さんの笑顔を見ると元気をもらえますよ。

松本 陽子さん  
(築瀬3丁目)

わく・わくショップUの商品は温かみがあるのが魅力です。以前、海外の作家さんにバッグをプレゼントした際、ワオリティーの高さに驚いていました。デパートの商品と遜色ない商品が、リーズナブルな値段で購入できるので、プレゼントにも最適ですよ。

岡本 恵子さん  
(松が峰2丁目)

\\ぜひ一度お越しください\\

お客様の喜びの声を聞いたり、製品が売れたりすることで製作者のやる気アップにも結び付いています。  
市役所での待ち時間やお帰りの際には、ぜひ店頭をご覧になって、お気に入りを見つけてください。

市障害者福祉会連合会  
佐藤 祐子

今年10周年を迎えました

## わく・わくショップUとは?

市役所1階にある障がい者支援施設等製品販売所です。障がい者支援施設で作られた、パンやクッキー、野菜、手作り雑貨など、さまざまな製品が販売されています。

- ▼ 営業時間 午前10時～午後3時。
  - ▼ 場所 市役所1階南玄関近く。
  - ▼ 休業日 毎週土・日曜日、祝休日。
- ☎ 障がい福祉課 ☎ (632) 2229、  
市障害者福祉会連合会 ☎ (637) 7771

URL1 <https://www.wakwakshopu.org/>

わく・わくショップU URL1 ▶

販売予定表や製品の紹介はこちらから



## わく・わくショップU特別販売会

- ▼ 日時 12月6日(金)午前10時～午後3時。
  - ▼ 会場 市役所1階市民ホール。
  - ▼ 内容 お弁当・パン・クッキー・野菜などの販売。
- ☎ わく・わくショップU ☎ (632) 7397



# 持って良かった もっと知ってほしい ヘルプカード・ヘルプマーク

お互いが相手のことを知り、個性を尊重しながら、思いやりを持って接することで、誰もが暮らしやすい社会を築くことができます。私たちはどのような支援をできるのか、生の声を聞きました。

「川俣さんはヘルプカードをどのように使っていますか。」



市聴覚障害者協会  
会長 川俣 郁美さん  
聴覚障がいがあり、普段からヘルプカードを持ち歩いています。

私は毎日、財布にヘルプカードを入れて持ち歩いています。どのような障がいがあって、どのような支援が必要なのか事前に書いて持っていることで、災害などの緊急時に、手話通訳者が近くにいないくてもカードを見てもらって、説明できると思うと安心します。

私の場合、音からは情報が得られないので、視覚からの情報を主としています。普段、電車で通勤していますが、緊急停止した時には「人身事故のため停止中」など簡単な情報は電子掲示板で流れますが、詳しい状況は音声の放送でしか流れないので、不安に感じることがあります。そんな時は筆

談でもよいので、情報を提供してもらえると安心できます。

「次に、もしヘルプマークを持っている人を見掛けたら、私たちはどのような行動を取るべきなのでしょう。」

私は筆談よりも手話の方を好みますが、人によっては筆談を好む人もいます。

以前、私が車椅子を使っている友人と飲食店に行った際に、車椅子のまま飲食すると思い、私は椅子を避けましたが、実はその友人は、椅子に乗り換えることを希望していたのです。

このように人によって、欲しい援助が異なることがあります。ヘルプマークを見掛けたからといって「支援をしなくてはいけ

気付けてくださいヘルプのサイン

## ヘルプマーク

ID 1016667



義足や人工関節、難病など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としていることを周囲に知らせるマークです。

このマークを見掛けると、電車・バスの中で席を譲る、困っている様子の人に「どうしましたか」などと声を掛ける、災害時には、安全に避難するために支援をするなど思いやりのある行動をお願いします。

支援してほしいことが書いてあります

## ヘルプカード

ID 1004229

氏名 〒 住所 電話番号 緊急連絡先 障がいの種類 障がいの程度 希望する支援 備考	氏名 〒 住所 電話番号 緊急連絡先 障がいの種類 障がいの程度 希望する支援 備考
カードを聞いてください	

障がいのある人などが、障がいの特性や支援を受ける際に必要な情報を記入し、いざというときに、必要な支援や配慮を周囲の人をお願いをしやすくなるためのカードです。

このカードの提示があったら、記載内容を確認して、相手が求める支援などを行ってください。

# 聴覚や言語機能に障がいのある人の強い味方

新たにスタート

## Net119 緊急通報システム

「Net119 緊急通報システム」とは聴覚や言語機能に障がいのある人が、パソコンやスマートフォンなどで、音声によらない緊急通報を行うことができるシステムです。令和2年1月から運用を開始します。ID 1021384



- ▼特徴 ①スマートフォンや携帯電話から簡単な操作で緊急通報ができる②スマートフォンなどのGPS機能を利用して通報者の位置を確認できる③チャット形式で消防と対話ができ、状況を伝えることができる。
- ▼対象 市内在住で、聴覚・言語機能に障がいがあり、身体障がい者手帳の交付を受けている人または音声による緊急通報が困難であると認められる人。

### Net119の通報体験

- ▼日時 12月6日(金) 午前10時～午後3時。
- ▼会場 市役所1階市民ホール。

### Net119 登録説明会 ID 1021713

- ▼日時 令和2年2月15日(土) 午後1時30分～。
- ▼会場 東消防署(中今泉5丁目)。
- ▼内容 Net119 緊急通報システムに関する説明および登録作業。
- ▼その他 登録説明会に来られない人は、消防局通信指令課(大曾2丁目)で随時受け付けをしています。詳しくは、市HPをご覧ください。

消防局通信指令課 ☎(625)5500、FAX(625)3001、  
✉u35040001@city.utsunomiya.tochigi.jp

## 手話通訳問い合わせ対応サービス

自身のパソコンやスマートフォンなどのテレビ通話機能を使って、手話で市業務の問い合わせができるサービスを実施しています。ID 1018080

- ▼対応日時 開庁日の午前8時30分～午後5時15分。
- ▼対象 市内在住の聴覚障がい者。
- ▼使用方法 自身のパソコンやスマートフォンに登録したスカイプを使って、障がい福祉課へお問い合わせください。
- ▼スカイプアカウント 障がい福祉課 ID @u19042353



▲テレビ電話を使った手話通訳の様子



▲川俣さんが常に持ち歩いているというヘルプカード。



▲手話でインタビューに答える川俣さん。

「広報紙を読んでいる皆さんにメッセージをお願いします。」  
以前よりも少しずつヘルプマーカーがないと身構えるのではなく、「何か手伝えることはありませんか？」など、まず声を掛けてもらえるとうれしいです。  
特に支援が必要でない時には断ることもありますが、そんな時には「声を掛けたのに断られてしまった」と考えるのではなく、「今は支援が必要ではないんだ、困っていないで良かった」と解釈してもらいたいです。

困った時は障がい者も障がいのない人も同じ。障がい者だけが困っている時に支援してもらおうのではなく、障がいのない人が困っている時には、私も助けられるようになりたいと思っています。  
クが知れ渡ってきているように感じますが、マタニティマークほど認知度が高くないのが現状です。障がいの種類によっては、見掛けでは分からないこともあります。ヘルプカード・ヘルプマークを持つていて困っている様子の人を見掛けたら、声を掛けてもらえるとうれしいです。

## 情報発信中

### 宮愉快動画館 ID 1008116

障がい種別ごとにどのような支援が必要なのか簡単に説明する30秒の動画や「障がいの配慮」や「ヘルプマーク・ヘルプカード」について説明する小中学生向けの4～8分の教育動画を見ることができます。

URL1 <https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/movie/chiebukuro/index.html>

障がい者週間中は  
パンパピジョン  
でも放送



▲宮愉快動画館 URL1

### 公式インスタグラム

障がいへの理解促進などに関する記事を投稿しています。ID @ utsunomiyashisyougafukushika